



本校の教育目標

『たくましい体と豊かな心を持ち、意欲的に学ぶ子どもの育成』

～ ふるさとを愛し 自分を大切に ひとを大切に ～

1学期が始まり、約1ヶ月が経ちました。子ども達は新しい学年にも慣れ、活き活きと過ごしています。今年度入学した1年生11名も大きなランドセルを背負って、上級生達と一緒に毎日元気に登校しています。

ランドセルは小学生の象徴のようなものであり、日本独特のものだと思っていましたが、実はランドセルという言葉の語源はオランダ語だそうです。「背負い鞆」を意味する「ransel（ランセル）」という言葉が変化して「ランドセル」と呼ばれるようになったと言われています。また、ランドセルの歴史は、江戸時代の幕末に日本で西洋の軍隊制度を取り入れたことから始まった、など諸説あるそうですが、今では我々にとってはすごく見慣れたものとなっています。

ランドセルは大変耐久性があり、両手が自由に使えます。また、万が一転倒した場合にはクッションとなって後頭部を守るなどの役割を果たしてくれます。



先日ふと気がついたことがあります。ずいぶん前に見た小学生のランドセルのイメージと、南山城小学校の子ども達の背負っているランドセルがずいぶん違っているのです。

ひと昔前のイメージは『赤色は女の子用で、黒色は男の子用』が定番でした。女の子は赤色でないといけない、男の子は黒色でないといけないという理由は一切ありませんが、私たちは「男の子だから」「女の子なのに」といった言葉のもと、固定概念のみで押し付けられてきたのかもしれません。

今では様子が大きく違ってきています。南山城小学校の子ども達のランドセルは、男の子は定番の黒や青をベースとしたランドセルが多いですが、女の子は赤だけでなく、紫やピンク、水色や茶色なども見られ、かなり多様化していることが分かります。また、1色のみだけでなく、複数の色の入ったものも多く見られます。ひょっとすると今後は男の子が赤色やピンクを選んだりすることが当然となってくるかもしれません。昔とは比べ物にならないくらい変化したランドセルですが、その裏には多様性が認められてきた事情があります。

ランドセルは、家族の思いも一緒に詰めて通学路を行き来します。ご家庭と学校の架け橋の役割を担ってくれています。ランドセルには、子ども達の学校での生活ぶりも、詰まっています。南山城小学校の子ども達全員が、毎日ランドセルを背負って、笑顔で学校に通い、笑顔でうちに帰ってほしいと心から願っています。



下校集会の様子

1年生「先生と話そう」



1年生は、国語科の学習でいろんな先生に自己紹介をしています。自分の名前や好きなものを紹介したり、先生から好きなものを聞いたりしてサインをもらいます。元気いっぱいにお話をしてサインをもらう1年生からは、笑顔があふれていました。

3・4年生「椎茸菌打ち」体験



3・4年生は椎茸の菌打ち体験をしました。椎茸連協、JA、村産業観光課の方々にお世話になりながら原木に開けた穴一つ一つに丁寧に植菌をしていました。原木にはネームプレートをつけ、マイ原木の完成です。秋の収穫が今から待ち遠しいです。

5月の行事予定

日	曜	行事計画等
1	月	全校朝礼 1・3年交通安全教室
2	火	短縮5校時 SC
8	月	5年田植え
9	火	2年3小合同学習 3年茶摘み体験 児童集会（なかよし班びらき）
10	水	短縮5校時
12	金	特別5校時 PTA総会・授業参観 学級懇談会・6年修学旅行説明会 検尿2次
15	月	1年生を迎える会 安全点検
16	火	5年3小合同学習 SC
17	水	ぐりぐらさん朝の読み語り(低) 避難訓練（警報発令時）
18	木	お誕生日給食
19	金	眼科検診 委員会
22	月	5年京都府学力・学習状況調査 3年2小つながり学習
23	火	6年京都府学力・学習状況調査
24	水	4年京都府学力・学習状況調査
25	木	5年臨海学習
26	金	5年臨海学習
30	火	4年3小合同学習 SC 5年非行防止教室・6年薬物乱用防止教室
31	水	短縮5校時

春の読書週間



4月17日から「春の読書週間」として、読書に関する取組を行いました。担任外の先生の読み聞かせや、ぐりぐらさんの読み語り、6年生による読み聞かせなど、普段とは違う本との触れ方に、子ども達は目を輝かせながら本の世界へと入りこんでいました。子ども達がさらに読書に興味を持てるよう、ご家庭でも本の話題でお話してみてください。

お知らせ

◆連休中の緊急連絡先 「南山城村役場」

連休中の緊急連絡先は、村役場になります。

何かありましたら、右記連絡先までお願いします。 Tel 0743-93-0101

また、南山城小学校のLINEに登録いただいている方は、そちらに連絡していただくこともできます。